

食品ロス削減推進会議 2019年11月25日

東京家政学院大学 現代生活学部 現代家政学科
生活経済学会 会長

上村協子

「生産消費者教育」で食品ロス削減

■ 科学研究費（研究課題番号）23300262 2011 - 2014

**生活文化の世代間継承による持続可能な消費
消費者教育のパラダイムシフト**

■ 科学研究費（研究課題番号）17K00771 2017 - 2019

現代生活学研究

～生活者がつなぐ食（消費）と農（生産）～

『生活者とは誰か』（1996天野正子）

さようなら消費者

こんにちは生産消費者



家政学のできること

「ひと」と「ひと」をつなぐこと

「ひと」と「モノ」をつなぐこと

時代の文化をつなぐこと

リカレントな流れ つなぐ まわす

一筆書きで自分の世界を描く

原点にもどってくる

主体的に生活を描き自分がかかわること
で社会をかえる

アルビントフラー「プロシューマー

(第3の波)」よりも

花森安治「暮らしの手帖」

(一社) 日本家政学会家政学原論部会

『やさしい家政学原論』p121

建帛社

現代日本は壮大な社会的実験中

5つのリカレント：再帰的循環型社会

(天野正子) の創造に注目

- ▶ 1) ライフサイクルリカレント型
- ▶ 2) 食が結ぶ都市と農業の共生型
- ▶ 3) 環境循環型
- ▶ 4) 福祉循環型
- ▶ 5) 男女共同参画型

食品ロス削減は2) 3) のミックス課題

食品ロスを考える 日常生活から社会をかえる

▶ 2 基本的施策

- (1) 教育及び学習の振興、普及啓発等→消費者市民社会
 - ❖ 文部科学省 消費者教育推進委員会活動
 - 家庭科教育
- (2) 食品関連事業者等の取組に対する支援
 - ❖ **女性農業者** 女性が活躍する農業経営体への注目
- (3) 表彰
- (4) 実態調査及び調査・研究の推進
- (5) 情報の収集及び提供 **若者による積極的な取組に配慮。**
- (6) 未利用食品を提供するための活動の支援等

家庭科教員をめざす学生が江戸エコかるた作成

現代も 学ぶエコ飯 江戸の食



江戸エコかるたで食品ロス削減

東京家政学院大学 現代家政学科

- 現代家政学科で家庭科教育法を学ぶ学生が、江戸の暮らしの知恵から食品ロス削減を考える「江戸エコかるた」を作成しました。この活動が、消費者庁のウェブサイト「食べ物のムダをなくそうプロジェクト」に紹介され、全私学新聞（平成31年4月13日）にも掲載されました。
- 消費者庁⇒食べ物のムダをなくそうプロジェクト⇒食品ロス削減の取組事例を見る
- https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/case/